

父 ヴィクトワールピサ  
社 栗毛 2019年3月10日生まれ 榎本牧場



ヴィクトワールピサ  
黒鹿毛 2007年

タケノチャンスの19  
社 栗毛 2019.3.10

タケノチャンス  
栗毛 2007年

ネオユニヴァース 鹿毛 2000年	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
ヴィクトワールピサ 黒鹿毛 2007年	*ポイントドパス Pointed Path	Kris Silken Way
*ホワイトウォーターアフェア Whitewater Affair (GB) 栗毛 1993年	マキアヴェリアン Machiavellian	Mr. Prospector Coup de Folie
*チーフベアハート Chief Bearhart (CAN) 栗毛 1993年	マッチ トゥー リスキー Much Too Risky	Bustino Short Rations
タケノチャンス 栗毛 2007年	チーフス クラウン Chief's Crown	Danzig Six Crowns
*デフィニット Definite (USA) 鹿毛 1997年	アミーリア ベアハート Amelia Bearhart	Bold Hour Myrtlewood Lass
	*デヒア Dehere	Deputy Minister Sister Dot
	ヒロオ ガーデン Hiroo Garden	Caerleon Sweeping

Halo 4S×5S, Gold Digger 5S×5D, Secretariat 5D×5D

### 母系

母タケノチャンス(07 \*チーフベアハート)北海道⑩入着, 石川公 7勝, 広島公 4勝。本馬は第4仔。産駒  
メイショウサギリ(14牝鹿 \*シニスターミニスター)岩手公 9勝  
ドリームバンバン(15牝鹿 トランセンド)入着, 石川公 7勝  
エムエスオープン(17牝栗 \*パトルプラン)東海公 6勝, 中京ベガスターC (D1600m), 新春ベガスターC (D1600m), 東海ダービー 2着, ゴールドウィング賞 2着, 駿蹄賞 3着, スプリングC 3着, 梅桜賞 3着, 現

祖母 \*デフィニット(97 \*デヒア)米国産, わが国で 1勝。産駒  
**ボールライトニング**(牡 ダイワメジャー) 3勝, 京王杯 2歳S-G2, 飛鳥S, 六甲S-L 3着  
**デグラータ**(牝 フジキセキ) 4勝, 小倉 2歳S-JPN3, フェニックス賞-OP, 北九州短距離S, 北九州記念-G3 5着。産駒  
**ドミナートゥス**(牡 ルーラーシップ) 4勝, 甲斐路S, 宮崎特別, 福島民報杯-L 2着  
フォーアライター(牡 \*ハービンジャー) 1勝  
ディアコニア(牝 キングカメハメハ) 1勝, 現  
アブシンベル(牝 \*ルールオブロー) 1勝  
トゥルーストリー(牝 \*キンシャサノキセキ) 1勝  
ナスノアタック(牡 \*スウェプトオーバーボード) 南関東⑩ 1勝  
曾祖母ヒロオ ガーデン Hiroo Garden (91 Caerleon) 不出走。産駒  
\*キャッスルブラウン: 3勝, 火打山特別。産駒  
ニシノラッシュ: 5勝, クロッカスS-OP, 石清水S, くるみ賞, 朱鷺S-OP 2着, 京王杯 2歳S-G2 3着, 新潟 2歳S-G3 3着, 阪急杯-G3 4着, 現

四代母スウィーピング Sweeping (86 \*インデアンキング) 英 1勝, Princess Elizabeth S-L 2着, Somerville Tattersall S-L 3着。**ウォッチング** Watching (Sprint S-L)の母, **メディア モーグル** Media Mogul (ウィル ロジャースH-G3)の祖母, **アウザーン** Awzaan (ミドル パークS-G1), **ムラーカバ** Muraaqaba (スウィート ソレラS-G3)の曾祖母

### 母の父

\*チーフベアハート  
加国産, 米芝牡馬チャンピオン, 北米12勝, プリーダースCターフ-G1 (12f)。主な産駒 マイネルキッツ(天皇賞・春-G1), マイネルレコルト(朝日杯フューチュリティS-JPN1), マイネルラクリマ(オールカマー-G2)。母の父としてロードクエスト(スワンS-G2), ポアゾンブラック(エニフS-L, マイルチャンピオンシップ南部杯-JPN1 2着), ブラックオニキス(札幌2歳S-G3 2着), スティルネス(新潟2歳S-G3 3着)を出す

### CHECK POINT

父の産駒はちょっと器用さが足りなくて、繊細な動きができない産駒が多いように感じますが、その分、身体が大きくパワーのある産駒もいます。本馬は後者で、歩きを見ても踏み込みが強く、身体の使い方も良いです。器用ではありませんが、大きい身体を活かしたダイナミックな走りが期待できます。芝・ダート兼用と見ていますが、最初は恐らくダートの長距離で勝つのではと考えています。しっかり力がついてくれば芝でも通用するはず。成長に時間がかかりそうなタイプに感じますので、古馬になってからの活躍を期待します。

